

「江東区立図書館ビジョン（素案）」に対するパブリックコメント 意見一覧

No.	主な 柱番号	意見要旨	区の考え方
1	柱1	<ol style="list-style-type: none"> 1. 図書館への取り組みを進めていることを評価する。 2. 子どもの成長段階に応じた読書・学習ニーズに対応し、特に若者向け書籍の充実を望む。 3. 話題の本を利用しやすくしてほしい。 4. 利用者のコメントやレビューを参照できる仕組みがあるとよい。 5. 除籍本のお譲り会を実施してほしい。 6. 飲食可能スペースやカフェがあると利用しやすくなる。 	<p>本ビジョンにおいても、「こども」については多様な読書のニーズを踏まえ、資料提供、空間づくり、情報発信のあり方を総合的に検討し、成長とともに図書館を継続的に利用できる環境づくりを目的としています。</p> <p>話題の本など、年齢・興味関心に応じた蔵書の充実やイベントの展開を通じて、こどもの読書意欲と学びの姿勢を育んでまいります。</p> <p>また、利用者レビュー機能の導入については、他自治体の事例やシステムの仕様を踏まえ、デジタル技術の活用を通して検討してまいります。</p> <p>除籍本についても、現在区民まつりや近隣施設などで提供を行っているところですが、より皆さまに役立てていただけるよう機会の拡充を図ってまいります。飲食スペース等は、ゾーニングの見直し等を通じて、より快適に利用できる環境整備を検討してまいります。</p>
2	柱1	<ol style="list-style-type: none"> 1. 豊洲図書館の絵本コーナーは、子どもが自由にくつろいで本を楽しめる空間として大変気に入っている。 2. 夏休みの読書スタンプラリーを毎年楽しんでおり、冬休みや春休みなどにも開催回数を増やしてほしい。 	<p>今後の利用者のニーズを踏まえながら、こどもたちが本と楽しく出会い、家族で図書館に親しんでいただけるよう、魅力的なイベント・読書推進の取組に努めていきます。</p>
3	柱1	<ol style="list-style-type: none"> 1. 絵本の読み聞かせや物語の語り聞かせを推奨してほしい。それに伴う講習会があれば参加したい。 2. よく借りられる絵本は、各館で複本を増やしてほしい。 	<p>おはなし会については、開催回数や場所を充実させ、こどもたちがより多くの場面で本に親しめるよう取り組んでまいります。</p> <p>また、貸出頻度の高い本については、バランスの取れた蔵書構成に配慮しながら、適切な選書を継続して行ってまいります。</p>
4	柱1	<ol style="list-style-type: none"> 1. 学校との連携を強化し、こどもの読書推進に取り組んでほしい。 2. 発達障害のある子どもも参加しやすいイベントを開催してほしい。 3. 会話しながら学習できるスペースを整備してほしい。 	<p>団体貸出、調べ学習セットの拡充、電子書籍の活用などの取り組みを通じて、学校との連携について効果的な協力のあり方を進めてまいります。</p> <p>また、読書バリアフリーの視点に沿って、発達障害や視覚障害を持つ児童・生徒も参加しやすいイベントの実施について引き続き取り組んでまいります。</p> <p>目的に応じた図書館利用について、学習スペースなどを目的別に見直すことで利用者が安心・快適に過ごすことのできる環境づくりを進めてまいります。</p>

「江東区立図書館ビジョン（素案）」に対するパブリックコメント 意見一覧

No.	主な 柱番号	意見要旨	区の考え方
5	柱1 柱3	1. 乳幼児のこどもが安心して過ごせる、子育て世帯向けにゆっくりできるスペースを図書館に設けてほしい。子育て家庭が社会から温かく見守られていると感じられる、心休まる空間を望む。	本ビジョンが目指す図書館は、乳幼児のこどもに向けたサービスの場であると同時に、保護者が子育ての合間に気持ちを休め、孤立感を和らげることできる支援の場であることも重要であると考えております。 各図書館の施設環境等を踏まえ、利用者の目的に寄り添ったゾーニングを整え、利用者が安心して快適に過ごせる環境づくり検討してまいります。
6	柱1 柱4	1. 保育園・幼稚園の散歩先として図書館を積極的に受け入れ、幼少期から図書館に親しむ機会を増やしてほしい。 2. 戦争や平和に関する展示を、学校や園・保護者向けに貸し出すなど、より多くの子どもに届く形で活用してほしい。 3. 深川図書館の展示が3階で実施されているのは目に留まりにくく、一時的に1階にコーナーを設置するなど、より多くの人が見られる工夫をしてほしい。	図書館は、既に図書館訪問などで保育園や幼稚園などの散歩先・訪問先として活用いただく場となっておりますが、関連施設とより積極的に連携することで、本に触れる機会を広げていきます。 また、学童集団疎開や戦争に関わる資料については、地域の出来事や、記憶を風化させず、歴史を学べるように活用してまいります。深川図書館の展示については、利用者ニーズや施設環境等を見極めながら、検討してまいります。
7	柱1 柱3	1. 図書館のイベントは魅力的だが、平日昼間の開催が多いため、土日にも参加できるイベントを企画してほしい。 2. 利用している清澄白河駅などに返却ポストや予約資料の受取窓口を設置してほしい。	おはなし会の回数・場所の充実など、年齢・興味関心に応じて参加しやすい内容、時間、場所に見直し、拡充を進めてまいります。 返却BOXの設置拡充については、貸出機能の拡充とともに、資料の回収方法、設置場所の確保とともに検討してまいります。
8	柱1 柱3	1. 英語絵本や英語多読向け資料を拡充してほしい。 2. 有明こども図書館では、小学生向け蔵書をさらに充実させてほしい。 3. 読書スタンプラリーに、学年別の推薦図書リストや簡単な感想記入欄があると選書しやすい。 4. 調べ学習・探究学習に関するイベントを増やしてほしい。	小学生向け蔵書の拡充、読書スタンプラリーの工夫、調べ学習・探究学習イベントの充実といった一連のご意見は、こどもが自ら本を選び、読み、学びへとつなげていく図書館の役割を広げるものと考えています。 多言語資料を含めた蔵書の充実や年齢・興味関心に応じたイベントの拡充を通じて、学校や関係機関との連携も視野に入れながら、図書館ならではの探究的な学びの機会を広げていき、こどもの読書意欲と学びの姿勢を育ててまいります。 また、乳幼児・児童・生徒それぞれに向けたブックリストの作成・提供に引き続き取り組んでまいります。

「江東区立図書館ビジョン（素案）」に対するパブリックコメント 意見一覧

No.	主な 柱番号	意見要旨	区の考え方
9	柱1 柱3 柱5	<ol style="list-style-type: none"> 蔵書検索がタイトルの完全一致でないとヒットしづらいため、検索性能を改善してほしい。 予約が多い人気本は複本を増やしてほしい。 こどもに人気の本は、予約なしで手に取れるよう複本の充実や館内閲覧用の設置を望む。 閲覧室で何もしていない来館者への対応を検討してほしい。 	<p>蔵書検索機能の改善には、システム改修時などに利用者が資料を探しやすくなる工夫に努めていき、人気のある蔵書については、図書館全体の蔵書構成に配慮しながら、適切な選書を継続して行ってまいります。同様に児童書についても、こどもが図書館に足を運ぶきっかけづくりという観点で検討してまいります。</p> <p>現在、本の閲覧や学習以外の目的で座席を長時間占有される方へは利用マナーの観点から職員が適宜お声がけを行っております。一方で、これからの図書館は、誰もが自分らしく安心して過ごせる「居場所」としての役割も大切だと考えております。今後はマナーの普及啓発に力を入れつつ、利用者の目的に応じたゾーニングを整えることで、互いに尊重し合い、心地よく過ごせる空間づくりに努めてまいります。</p>
10	柱2	<ol style="list-style-type: none"> イベントや催事について、テーマ募集や企画を区民から公募し、内容に応じて実施も区民に担ってもらう仕組みを検討してほしい。 書籍の回転率促進のため、主要駅や商業施設などに返却ボックスを設置してほしい。 	<p>展示や講座、情報発信を実施するにあたっては、図書館・区民・団体での課題の共有などを通じて最も効果的な連携・実施方法を検討してまいります。</p> <p>また、区内主要駅、商業施設等への返却BOXの設置拡充については、貸出機能の拡充とともに、資料の回収方法、設置場所の確保とともに検討してまいります。</p>
11	柱2	<ol style="list-style-type: none"> 多文化・多様性に関する取組として、女性・LGBTQ+・障害者・外国人など多様なマイノリティが、本を通じて出会い交流できる場や学びの機会を充実させてほしい。 	<p>多言語資料・イベントの充実やLGBT等に関する展示を通じて、相互理解と共生を促進します。また、アクセシブルな書籍の拡充により、すべての人が等しく読書の機会を得られるよう取り組んでまいります。</p> <p>さらに、多様な文化に触れる機会の提供を通じ、文化交流拠点として自己表現や他者理解を促進してまいります。</p>
12	柱2	<ol style="list-style-type: none"> 多様性への配慮を過度に優先するのではなく、配慮は身体障害のある方への対応など、必要最小限にとどめてよいと考える。 外国語資料は参考書や辞書程度で十分であり、国内の図書の充実を優先してほしい。 	<p>図書館利用者は年齢・文化的背景・言語・価値観などが多様化しており、こうした変化に対応していくため、誰もが安心して利用できる環境づくりと個々のニーズに寄り添ったサービスが求められていると認識しております。</p> <p>また、外国語の蔵書については、バランスの取れた蔵書構成に配慮しながら、適切な選書を引き続き行ってまいります。</p>

「江東区立図書館ビジョン（素案）」に対するパブリックコメント 意見一覧

No.	主な柱番号	意見要旨	区の考え方
13	柱2 柱3	<ol style="list-style-type: none"> 各年代が集い、世代を超えて交流できるプログラムを企画・周知してほしい。 図書館を高齢者が利用しやすい居場所として整備してほしい。 不登校の子どもが安心して利用できる受け皿として図書館につなげてほしい。 	<p>静かに過ごしたい利用者への配慮とのバランスを図りながら、高齢者など多様な世代がそれぞれ心地よく利用できる空間のあり方やプログラムの工夫について、検討を進めていきます。</p> <p>また、自分の居場所として安心できる空間、適度なプライバシー、分かりやすい案内表示、そして利用者の目的に応じたゾーニングを整えることで、また来たいと思えるような環境を目指します。</p>
14	柱2 柱3	<ol style="list-style-type: none"> 子どもには周囲に目を向ける機会を、高齢者には孤立を防ぐ居場所として機能する場をつくってほしい。 図書館が「本を読む・借りる」だけでなく、人がつながる新たな役割を担うことを期待する。 	<p>本ビジョンにおいては、「集い、学びが深まる、知と安心の図書館」を基本理念として掲げており、世代を超えた学びや気づき生まれる場づくりも、その一つの姿であると捉えています。テーマ展示や講座、地域の人材や経験を活かした取組などを通じて、世代の異なる人々が同じ空間やテーマを共有できるような機会について、検討してまいります。</p>
15	(全体) 柱2 柱3	<ol style="list-style-type: none"> 図書館ビジョン素案は文章が役所的で読みにくく、一般の人が意見を出しやすいよう、より簡潔で分かりやすい表現にしてほしい。 高齢者の視点が十分に反映されていない。 新刊書への対応が遅く予約が集中するため、改善してほしい。 お茶を飲んだり、軽い会話ができる息抜きのスペースも必要。 	<p>本ビジョンの周知や運用にあたっては、概要版や図解等を活用し、本案策定時に公開する予定となっております。また、内容の全体像や要点を視覚的に伝える工夫についても検討してまいります。</p> <p>高齢者支援やスペースにつきましては、柱2・柱3のなかで取り組み、読書支援における関係機関との連携や、利用者の目的に応じたゾーニングを整え、利用者が安心して快適に過ごせる環境づくり検討してまいります。</p> <p>新刊書への対応については、業務の効率化を図り、迅速かつ満足度の高いサービスの提供を目指します。</p>
16	(全体) 柱2 柱3	<ol style="list-style-type: none"> .. ASD（自閉スペクトラム症）の感覚過敏の特性から、私語があると読書が困難であり、「静けさ」も重要なバリアフリーであると理解してほしい。 職員への通報方式では効果がないため、私語をしにくくする仕組みづくり（バルコニー席の撤去や監視強化、警備巡回での私語対応の徹底など）を導入してほしい。 学生が私語を繰り返す場合は、学校と連携した再発防止策も検討してほしい。 	<p>本ビジョンに掲げる「すべての人に開かれた読書環境」とは、それぞれの利用目的や特性に応じて、安心して過ごせる場が確保されている状態を目指すものとし、静かな環境のもとで読書や学習に集中することを目的として図書館を利用する方々が、安心してその目的を果たせる環境を確保することは、図書館運営における重要な役割であると考えております。</p> <p>静かな環境を目的として来館する利用者が、館内で安心して過ごせるよう、利用マナーの周知、職員による対応のあり方、空間の使われ方の整理などについて、今後も検討を重ねてまいります。多様な利用が共存する中であっても、それぞれの目的に応じた利用が尊重される図書館を目指してまいります。</p>

「江東区立図書館ビジョン（素案）」に対するパブリックコメント 意見一覧

No.	主な 柱番号	意見要旨	区の考え方
17	柱2 柱3	1. 図書館ごとに専門分野を設定し、関連資料の集中的整備やテーマ別の意見交換・セミナーを実施してほしい。 2. 利用の少ない新聞や政党色強い機関紙類は配置を見直してほしい。	魅力的なイベントや展示について積極的に企画・推進してまいります。 また、新聞の選定については、江東区立図書館資料収集方針に沿った資料の収集を行い、適切に選定してまいります。
18	柱3	1. 豊洲図書館で、幼児が少し声を出す程度でも毎回注意されるため利用しづらく、幼児コーナーなど多少の声が許容されるよう、階の分離や仕切りの設置など環境整備を検討してほしい。	図書館利用者は年齢・文化的背景・言語・価値観などが多様化しており、こうした変化に対応していくため、誰もが安心して利用できる環境づくりと個々のニーズに寄り添ったサービスが求められていると認識しております。 また、幼児のスペースについては、静かな環境を求める利用者と、子どもとともに図書館を利用したい方の双方が共存できる図書館を目指し、スペースの見直しや時間帯に応じたゾーニング等を検討してまいります。
19	柱3	1. ティーン向けコーナーが大人・子どもエリアから離れていると書籍を探しづらいため、両方を行き来しやすいレイアウトにし、書棚配置や閲覧スペースを工夫してほしい。	蔵書のレイアウトについては、「こども」「ティーン」「大人」といった区分を明確に分けるだけでなく、テーマ性や読みやすさ、関心の連続性を意識した配置や見せ方も重要であると考えており、利用者ニーズを見極めながら検討してまいります。
20	柱3	1. 会話や飲食ができるスペースを設け、誰もが集まれる場所にしてほしい。	利用者ニーズや費用対効果、各図書館の施設環境等を踏まえたうえで、利用者の目的に応じたゾーニングを整え、利用者が安心して快適に過ごせる環境づくりを検討してまいります。
21	柱3	1. 雑誌も充実し、カフェ機能も備えた「サードプレイス」としての図書館を整備してほしい。	雑誌の拡充については、公共図書館として多様な資料の蔵書を目指した選書を進めてまいります。 また、利用者のニーズや費用対効果、各図書館の施設環境等を踏まえたうえで、利用者の目的に応じたゾーニングを整え、「サードプレイス」として機能する空間を目指し、利用者が安心して快適に過ごせる環境づくりを検討してまいります。

「江東区立図書館ビジョン（素案）」に対するパブリックコメント 意見一覧

No.	主な 柱番号	意見要旨	区の考え方
22	柱3	1. 東陽図書館にも、他図書館のような仕切り付きの閲覧席を設置し、学生などが集中できる環境を整えてほしい。 2. 日経ネットワークが他区からの取り寄せが必要になっており、有益な月刊購読誌の見直しをしてほしい。	各図書館の施設環境等を踏まえたうえで、利用者の目的に応じたゾーニングを整え、利用者が安心して快適に過ごせる環境づくりを検討してまいります。 また、月刊購読誌については、利用者のニーズを見極め、バランスの取れた蔵書構成に配慮しながら、適切な選書を継続して行ってまいります。
23	柱3	1. 返却ボックスを増設することで、返却遅れや返却待ちの滞留が減り、予約待ち期間の短縮につながると思う。	返却BOXの設置拡充については、貸出機能の拡充とともに、資料の回収方法、設置場所の確保とともに検討してまいります。
24	柱3	1. 会話可能な図書館として、中高生・大学生の居場所として図書館がより機能することを期待する。	目的に応じた図書館利用について、無理なく共存できるよう各図書館の施設環境等を踏まえたうえで、利用者の目的に応じたゾーニングを整え、利用者が安心して快適に過ごせる環境づくりを検討してまいります。
25	柱3	1. 大人も利用できる自習室を充実させてほしい。城東図書館の自習スペースを拡充し、ミーティングができるスペースも整備してほしい。	利用者のニーズや費用対効果、各図書館の施設環境等を踏まえたうえで、利用者の目的に応じたゾーニングを整え、利用者が安心して快適に過ごせる環境づくりを検討してまいります。
26	柱3	1. 亀戸3丁目周辺に図書館がなく不便であり、カメラアプラザの返却ポストのみでは十分な役割を果たしていないため、亀戸駅北口エリア予約本の受取・貸出ができる機能を備えた拠点が必要である。	亀戸の一部地域など、図書館の空白地域への対応等は、江東区長期計画に基づき、利用者のニーズ等を踏まえて検討を進めてまいります。
27	柱3	1. 有明こども図書館に大人向けの図書も置き、有明ガーデン周辺に返却ポストや予約資料の受取を設置してほしい。	施設の役割や特性を踏まえた運営を基本としておりますが、保護者をはじめとする大人の利用実態や滞在のあり方については、引き続き利用状況を把握してまいります。 返却BOXの設置拡充については、貸出機能の拡充とともに、資料の回収方法、設置場所の確保とともに検討してまいります。

「江東区立図書館ビジョン（素案）」に対するパブリックコメント 意見一覧

No.	主な 柱番号	意見要旨	区の考え方
28	柱3	1. 元加賀幼稚園の空きスペースを活用し、図書館サービス（特に受け取り・返却機能）の復活を望む。	<p>新たな施設の整備や既存施設の再編につきましては、敷地条件や施設の状況、他の公共施設との役割分担や整合性など、江東区長期計画に基づき進めてまいります。</p> <p>返却BOXの設置拡充については、貸出機能の拡充とともに、資料の回収方法、設置場所の確保とともに検討してまいります。</p>
29	柱3	1. 東雲地域への返却ポストを駅改札口に設置していただきたい。	<p>返却BOXの設置拡充については、貸出機能の拡充とともに、資料の回収方法、設置場所の確保とともに検討してまいります。</p>
30	柱3	<p>1. 休館日や短縮開館日の増加も検討してよいと考えている。</p> <p>2. こどもが1人で利用する際の安全面を懸念しており、</p> <p>ハード面：こども用空間の明確な分離 ソフト面：巡回強化 など、こどもが安心して利用できる環境整備を求める。</p>	<p>多くの方に安心して利用できるよう、目的に応じた図書館利用についてスペースの見直しや時間帯に応じたゾーニング等を検討してまいります。</p> <p>また、こどもをはじめ誰もが安心して利用できる安全な環境整備と図書館職員の人材育成についても実施してまいります。</p>
31	柱3	<p>1. 健康・医療分野の書架に、科学的根拠が不十分な書籍が多く並んでいる点を問題視している。</p> <p>2. 医療・健康関連資料の選定について、医師会・歯科医師会・薬剤師会などの専門家による事前確認を導入するよう求める。</p>	<p>公共図書館は、特定の考え方や見解を推奨したり排除したりする立場ではなく、多様な情報に触れ、利用者が自ら考え、判断するための材料を提供することを基本的な役割としています。一部図書館で医療機関との連携により、テーマ展示や資料紹介の工夫を実施しており、そのような連携強化などを通して利用者が安心して図書館を活用できる環境づくりに努めていきます。</p>
32	柱3	1. 雑誌の充実や、勉強や趣味などで1日過ごせるような滞在型の空間にしてほしい。	<p>安心して学びに集中できる空間を整えるため、目的に応じた図書館利用について、スペースの見直し、時間帯に応じたゾーニング等を検討してまいります。</p> <p>また、雑誌の拡充については、公共図書館として多様な資料の蔵書を目指した選書を進めてまいります。</p>

「江東区立図書館ビジョン（素案）」に対するパブリックコメント 意見一覧

No.	主な 柱番号	意見要旨	区の考え方
33	柱 3	1. 亀戸駅前で本の貸出ができる図書館サービスを設置してほしい。 カメラプラザの一部で、子ども向け絵本だけでも貸出できると助かる。	亀戸駅前に図書館機能の新たな整備計画はありませんが、亀戸の一部地域など、図書館の空白地域への対応等は、江東区長期計画に基づき、利用者ニーズ等を踏まえて検討を進めてまいります。
34	柱 3 柱 4	1. 江東区の歴史について、古地図と現在との比較、江戸～昭和期の写真や資料などを分かりやすく展示・特集してほしい。 2. 他の図書館については、地域の歴史や風情を生かした建物づくりを取り入れてほしいと感じている。	魅力的なイベントや展示について積極的に企画してまいります。 また、施設整備・改修については、江東区長期計画に基づき着実に進め、歴史や空間などを重視しつつ、利用者のニーズを踏まえた設備の検討をしてまいります。
35	柱 3 柱 4	1. 図書館内に読書会などができる交流スペースや、長時間利用の際に昼食がとれる場所が必要で、カフェ機能の導入してほしい。 2. 江東区ゆかりの作家を紹介するコーナーを設置してほしい。	多くの方に安心してご利用いただけるよう、目的に応じた図書館利用について、ゾーニングの見直しなどを通じて居心地の良い図書館づくりに取り組んでまいります。 また、図書館ならではの特色を生かしながら、地域の歴史・文化的な出来事や人物などに関する記録を積極的に収集するとともに、展示や講座などを実施してまいります。
36	柱 3 柱 4	1. 誰もが集える地域の中心施設として、カフェや軽食スペース、学びの場、親子・シニアが過ごせる空間の整備してほしい。 2. 映画・演劇・歌舞伎などへの興味を促す企画など、利用者が主体的に関われる方向で環境を拡充してほしい。	カフェや飲食スペースの併設、また利用者の目的に応じた環境づくりについては、今日の公共図書館に求められる役割として全国的にも広がっております。利用者ニーズや費用対効果、各図書館の施設条件等を踏まえ、適切なゾーニングを行い、利用者が安心して快適に過ごせる環境を整備してまいります。 さらに、地域の特色を生かした取組についても、積極的に企画・推進してまいります。
37	柱 4	1. 近代文学を講義する安藤宏氏の講座が有益のため、区民の読書意欲向上につながる講師として推薦したい。	講座の企画や講師の選定にあたっては、内容の専門性に加え、対象とする年齢層やテーマなど、適切に検討を行っております。ご推薦いただいたような視点についても、利用者の読書意欲の喚起や文学理解の促進につながるものとして、今後の事業企画を検討する際の参考とさせていただきます。

「江東区立図書館ビジョン（素案）」に対するパブリックコメント 意見一覧

No.	主な 柱番号	意見要旨	区の考え方
38	柱 4	<ol style="list-style-type: none"> 1. 図書館の最大の価値は「本との偶然の出会い」を生み出す場であると捉えており、この特徴を明確に位置づけてほしい。 2. 目的外の本との出会いが生まれるよう、関連図書の棚づくり、テーマ展示などレイアウトなどの工夫を求める。 3. 図書館を、多様な文化と出会う「文化の交差点」として発展させてほしい。 	<p>図書館運営については、資料提供や学習支援といった基本的機能を大切にしながら、利用者が本との偶然の出会いを通じて知識や文化に親しみ、価値観を広げていくことのできる環境づくりについても意識し、図書館サービスの充実に努めてまいります。</p> <p>本ビジョンにおいても、芸術・歴史・伝統などの多様な文化に触れる機会を提供することを通じて、文化交流拠点としての図書館機能を拡充してまいります。</p> <p>また、地域活動団体との連携による新たな取り組みの拡充や図書館ならではの地域資料を活用した展示の拡充、空間の見直しを進めることで文化的つながりの形成に取り組んでまいります。</p>
39	柱 5	<ol style="list-style-type: none"> 1. 図書館カードの電子化（スマホ対応）を希望する。 2. 電子書籍・オーディオブックを民間と連携して割引提供できる仕組みを検討してほしい。 	<p>江東区立図書館においては、スマートフォン等からバーコード表示で貸出できる仕組みを導入しており、カードを持ち忘れた場合でも貸出機会を確保できるものとなっております。</p> <p>民間事業者を含めた多様な主体との連携については、中立性・公平性の確保や、制度面での整理が必要であることから、まずは電子書籍を含むデジタル資料について、図書館サービスとして誰もが公平に利用できる環境の整備・拡充を進めることを基本の方向としています。</p>
40	柱 5	<ol style="list-style-type: none"> 1. 地域資料や、各館の閉架・共同書庫の貸出していない資料などをデジタル化し、館内PCで閲覧できる仕組みを検討してほしい。 	<p>深川図書館などが所蔵する貴重資料については、デジタル化を進めることで保存を図るとともに、著作権法・図書館法などの整合性を考慮しつつ、公開を検討してまいります。</p>
41	柱 5	<ol style="list-style-type: none"> 1. 蔵書は利用者の希望を反映できる仕組みを整えてほしい。 2. 蔵書の近くにテーブルを配置するなど使いやすい環境にしてほしい。 3. 全館でWi-Fiを利用できるようにしてほしい。 4. 大型本の場所や「ヤング」分類など、資料の表示をわかりやすく改善してほしい。 	<p>区立図書館では、これまでリクエスト制度や相互貸借制度を通じて、利用者の希望に応じた資料提供や、他自治体の蔵書の活用を行ってきましたが、利用者のニーズをより的確に把握し、多様な資料の蔵書を目指した選書を進めるとともに、利用者アンケートなどを通じてニーズの把握に努めてまいります。</p> <p>現在、区立図書館では一部エリアで Wi-Fi サービスを提供しているため、場所によっては通信が繋がらない・不安定な状況となっておりますので、デジタル環境整備を進めるうえでの参考とさせていただきます。</p> <p>また、学習スペースなどのスペースの見直し、案内表示の工夫を通じて快適に過ごすことのできる環境づくりを進めてまいります。</p>

「江東区立図書館ビジョン（素案）」に対するパブリックコメント 意見一覧

No.	主な 柱番号	意見要旨	区の考え方
42	柱 5	<ol style="list-style-type: none"> 1. DVDの所蔵数、貸出数を増やしてほしい。 2. 貸出中でも追加予約ができるよう、システムを改善してほしい。 	<p>公共図書館として多様な資料の蔵書を目指した選書を進めるとともに、予約枠のあり方についても、利用者アンケートなどを通じてニーズの把握に努めてまいります。</p>
43	柱 5	<ol style="list-style-type: none"> 1. 多数登録していると操作性が悪いため、予約リストの表示件数を増やすなど一覧性の改善してほしい。 2. ビジネス書の種類が少なく、蔵書の充実を希望する。 3. 電子書籍サービスは配信が少なく、改善してほしい。 4. 破れにくい厚紙のこども図鑑の充実、破損しやすい箇所を十分補強してから提供してほしい。 	<p>システムや電子図書館については、著作権や提供方式等の制約がある中での運用となりますが、システム改修等で利用者のニーズを把握しながら、利便性の向上につなげてまいります。</p> <p>また、バランスの取れた蔵書構成に留意しつつ、適切な選書を引き続き行い、蔵書の補強についても検討してまいります。</p>
44	全体	<ol style="list-style-type: none"> 1. 図書館が運営する 実名制の知識共有プラットフォーム（Q&A型）を構築してほしい。 2. 実名制に伴うガイドライン整備、未成年への配慮、誤情報対策、モデレーション体制が必要である。 3. 良質なQ&Aは蔵書案内、地域資料、展示、講座に還元し、オンラインとオフラインが循環する仕組みにしてほしい。 	<p>実名制を基本とした知識共有の仕組みについては、整理すべき課題の検証も含め、レファレンスサービスの充実や情報発信の強化、DXの活用といった取組を進めるとともに、区民の知識や経験をどのように図書館サービスに生かしていくことができるかについて、他自治体事例や技術動向も踏まえながら検討を行ってまいります。</p>
45	全体	<ol style="list-style-type: none"> 1. 図書館Wi-Fiの接続が不安定で、他区同様、自動接続で継続利用に改善してほしい。 2. 城東・古石場図書館では、予約が入らない限りは継続利用を認めるなど、より利用者本位の仕組みに改善してほしい。また、最低利用時間を2時間にしてほしい。 3. 空きスペースや既存の席配置を見直し、PC利用ができる席を増やすなど、柔軟な運用改善を求める。 4. 意見募集に氏名・住所・勤務先など詳細な個人情報の記入を求める理由が不明確であり、個人を特定しない形で意見を提出できる仕組みにしてほしい。 	<p>江東区公衆無線LANサービスについては、利用登録後1年間についてはWi-Fiポータルトップより「接続完了」へ遷移することで再登録等を行わず利用することが可能となっています。</p> <p>1時間おきの繋ぎ直しなど、施設環境については利用状況を踏まえつつ、運用方法の見直しや周知の工夫などについて検討してまいります。</p> <p>パブリックコメントについては、区の計画は「区民生活に広く関わりのある方」を対象にした内容のため、「江東区パブリックコメント実施要綱」に基づき、住所・氏名等のご協力をいただいております。区内にお住まいでない方からのご意見も、在勤・在学や施策との関係を記していただくことで、区の施策検討に反映できるよう配慮しております。</p>

「江東区立図書館ビジョン（素案）」に対するパブリックコメント 意見一覧

No.	主な 柱番号	意見要旨	区の考え方
46	全体	<ol style="list-style-type: none"> 1. 全体を読まないで内容が理解しづらく、冒頭に要約を掲載するなど、ポイントがつかめる構成にしてほしい。 2. 策定メンバーが図書館を頻繁に利用している人の意見が十分反映されているのか疑問である。 3. 雑誌の複数冊占有や座席を長時間私物で占拠する利用者がいるため、ルール徹底の工夫やの注意喚起などの対応を望む。また、PC用コンセントを増やしてほしい。 4. 図書館で読書会をしたいが、利用を断られた経験があり、3階の空きスペースなどを無料で使えるようにしてほしい。 	<p>本ビジョンの周知や運用にあたっては、概要版や図解等を活用し、本案策定時に公開する予定となっております。</p> <p>策定に関わった組織体のうち懇談会には区民や図書館関係者などがおり、本図書館ビジョンの軸である5つの柱をはじめ、各施策内容についても、懇談会のご意見を元に作成しております。</p> <p>また、利用者の意見については区民や利用者アンケート、ワークショップ等を実施しております。</p> <p>策定後も図書館評議会などで区民との意見交換を行い、継続して利用者アンケート等によるニーズの把握に努めてまいります。</p> <p>ご指摘のとおり、案内表示の工夫、スペースの見直しなどを通じて居心地の良い環境づくりに取り組んでまいります。</p>
47	全体	<ol style="list-style-type: none"> 1. 現行事業の拡大 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアの業務範囲を拡大。 ・他課と連携した「出張ブックリスト」を実施してほしい。 ・テーマ展示に利用者推薦の所蔵資料を取り入れてほしい。 ・図書館PRを義務教育の全学年に広げてほしい。 ・各館の重点収集分野を、地域ニーズに合わせて見直し。 2. 新規事業 <ul style="list-style-type: none"> ・駅近に図書サービス拠点の設置。 ・利用者からイベント案を集め、公開・投票で開催内容を決定する仕組み。 ・区施設で自由に本を交換できたり、書店・古書店まで含めた資料検索の整備。 ・区に関連する話題の資料リストを作成し、館内・HPなどで提供。 ・学校司書との定期会議で学校支援の調整を行う。 ・不登校・休職者等の居場所としての図書館機能を強化。 	<p>いただいたご意見については、図書館を「本を借りる場」から「地域と学びをつなぐ場」へと発展させていくうえで大切であると考えます。本ビジョンについては、現在の体制や仕組みの中で工夫することにより、比較的早期に対応が可能なものと、関係機関との調整など、中期的な検討を要するものの双方が含まれています。</p> <p>今後の運用にあたっては、既存事業の工夫など、可能なものからサービスの充実を図ってまいります。</p> <p>一方で、費用対効果や運営体制、公平性・安全性を十分に検討した上で、段階的に検討を進めていく必要がある取組についても、利便性の向上に努めてまいります。</p>
48	その他	<ol style="list-style-type: none"> 1. 元加賀幼稚園の周辺に図書館を設置してほしい。 	<p>白河こどもとしょかんは、元加賀小学校の教室数増加により移転する必要が生じましたが、学区域内での適地確保が困難なことから、児童会館の老朽化や利用者減少に伴う廃止もあり、こども家庭支援センターとこどもとしょかんを合築した「児童向け複合施設」として整備されました。</p> <p>新たな施設の整備や既存施設の再編につきましては、敷地条件や施設の状況、他の公共施設との役割分担や整合性など、江東区長期計画に基づき進めてまいります。</p>

「江東区立図書館ビジョン（素案）」に対するパブリックコメント 意見一覧

No.	主な 柱番号	意見要旨	区の考え方
49	その他	<p>1. 年齢一律ではなく、健康状態・業務適性に応じて65歳上限を柔軟に運用すること。</p> <p>2. 指定管理者の選定・協定で、高齢者雇用の取り組みを評価項目に加えること。</p> <p>3. 高齢者の社会参加と就業支援を積極的に推進する区の方針を明確にすること。</p>	<p>指定管理者全体として、高齢者の就業機会が一律に制限されている状況ではなく、各事業者が法令や社会状況を踏まえながら、多様な人材を活かす工夫を行っているものと認識しています。</p> <p>指定管理者の選定や協定の内容については、業務遂行体制や人材確保の考え方などを含め、事業者の提案内容を総合的に評価しております。多様な人材が、それぞれの状況や能力に応じて活躍できる環境づくりの重要性を踏まえつつ、指定管理者制度の趣旨や制度運用との整合性を確認しながら、適切なあり方について検討を行ってまいります。</p>
50	その他	<p>1. 古い全集が多くの棚を占め、海外小説（文庫）が少ないため名作が不足している。全集は倉庫保管にし、希望時に出庫する方式へ変更してほしい。</p>	<p>蔵書の価値を維持しつつ、利用状況や時代の変化に応じた蔵書構成や配置のあり方を検討してまいります。</p>
51	その他	<p>1. Wi-Fiの有効範囲を広げてほしい</p>	<p>現在、区立図書館では一部エリアで Wi-Fi サービスを提供しているため、場所によっては通信が繋がらない・不安定な状況となっていますので、デジタル環境整備を進めるうえでの参考とさせていただきます。</p>
52	その他	<p>1. 漫画は館内閲覧のみとし貸出禁止にしてほしい。</p>	<p>公共図書館として多様な資料の提供を目指しており、漫画を含む資料について、多くの方に広く届けることを目的として貸出を行っております。</p> <p>今後の資料提供のあり方については、利用者アンケートなどを通じてニーズの把握に努め、継続して検討を進めてまいります。</p>
53	その他	<p>1. 東雲図書館のテラス席を復活してほしい。</p>	<p>隣接するマンション上部からの落下物の可能性が確認されており、施設管理者や関係者と情報共有を行いながら、状況の変化や安全対策の可能性を注視してまいります。</p>